



【今日のテーマ聖句】

「言うておくが、このように、悔い改める一人の罪人については、悔い改める必要のない九十九人の正しい人についてよりも大きな喜びが天にある。」(ルカ 15:7)

2019年1月12日(土)

彼は木こりの家庭に生まれ、4人兄弟の末っ子でした。兄弟との歳は離れており、彼らはすでに独立していましたが、両親は町の居酒屋の経営に没頭していました。エディーは自分で自分の面倒を見なければならないことがよくありました。週末のベビーシッター代わりは地元の映画館で、彼が長編二本立てを見た後に家に帰ってきても、だれもいないことが多くありました。普通の7歳児がとくに寝た後の時間に、彼は居酒屋の外に止めてある車の中で、早くお母さんが家に送ってくれないか、と泣くこともしばしばありました。

エディーが14歳のとき、母親は新たに生まれ変わり、セブンスデー・アドベンチストのクリスチャンになり、さまざまなことが劇的に変わりました。居酒屋の女将をする代わりに、教会の祈禱会や礼拝に参加するようになりました。エディーは母親といっしょにセブンスデー・アドベンチスト教会の一員になり、教会学校に行くようになりました。しかし、17歳になると、教会への興味を失っていました。2年後、彼は軍隊に徴兵されました。教会の牧師は、危険な戦闘に行く前に、再バプテスマを受けるようにすすめました。とても良いアイデアに思えたので、エディーは次の休暇で戻ってきたときにそうすることに決めました。そして、アドベンチスト教会の基礎教理をもう一度学び直しました。これは、彼の知識を深めましたが、イエス様を個人的に知るまでには至りませんでした。

エディーは、自分の力では教会の基準に合わせることに難しいと感じました。彼はクリスチャンであること、教会で良い顔をすること、服従する努力につかれてしまったのです。彼はクリスチャンの生活を続けることができなくなり、元の生き方に逆戻りしてしまいました。何が問題だったのでしょうか。

「神に仕えていると公言しながら自分の努力によって神の掟に従い、正しい品性を形づくり、救いを得ようとしている人がいます。このような人たちの心は、キリストの愛に強く動かされたものではありません。天国に入るために神が要求されるものであるからという理由で、クリスチャン生活の義務を遂行しようと努めている

にすぎません。そのような宗教は、何の役にも立ちません。……この深い愛がなくて、キリストを信じると告白することは単なる話だけであり、無味乾燥な形式、また重苦しい苦役にすぎません。」(『キリストへの道』61、62 ページ)

エディーの母親と姉は、その年の大みそかに教会で行われた徹夜祈禱会に参加しました。彼らは特にエディーのために祈りました。続く数週間のうちに、彼女らはその祈りへの答えを、エディーの生活がうまくいかなくなる中で見ました。エディーは、付き合っていた彼女、仕事、そして車を失ったのです。なぜ自分の生活はうまくいかないのだろうか、とエディーは疑問に思いました。ある晩、友達同士で飲んだ後、エディーは酔っぱらい、呆然としながら家に着きました。そして、「神様、あなたが本当にいるのでしたら、あなたが必要です！ あなたについてはいろいろ知っていますが、あなたを知りたいのです！」と叫びました。

曇った彼の思考に、優しい、小さく静かな声が聞こえてきました。「私は本当にいるよ。そしてあなたを愛しているよ」

彼の心は砕かれました。「これまでの生き方を知っていても愛していると言えるのですか？」と言い、そして「今までの生き方にうんざりしています。本当のクリスチャンにしてください。残りの人生、あなたに仕えたいと願いますが、自分の力ではできません」と神様に願いました。

その夜、エディーはイエス様に彼の人生をゆだね、彼の主、救い主として受け入れたのです。彼は信仰により、罪が許され、イエス・キリストにあって新たに作り変えられたと信じました。古きは過ぎ去ったのです。神の約束を信じるといふ単純な行為によって、聖霊は彼の心に働き始めました。新しい命が芽生え、エディーは振り返りませんでした。

「さて、あなたは自分をキリストにささげたのですから、退いたり、また自分を取りもどしたりしてはなりません。ただ日ごとに『私はキリストのものです。私は自分をキリストにささげました』と言って、聖霊を与えられ、彼の恵みによって支えられるよう、祈りましょう。自己を神に捧げ、神を信じるとき神の子となるのです

から、神にあってそのように生活しなければなりません。使徒パウロも、『あなたがたは主キリスト・イエスを受け入れたのですから、キリストに結ばれて歩みなさい』（コロサイ 2：6）と言いました。』（『キリストへの道』73 ページ）

エディーは聖書を読み始め、祈ることを学びました。聖書の学びで、イエス様を通して示された神様の愛を知ると、彼の人生は変えられました。これまで彼の楽しみだったアルコール、タバコなどのライフスタイルは、彼の人生の一

部ではなくなりました。

彼の新しい歩みを助けるために、エディーの母は『キリストへの道』を読むようにすすめました。初めは読みにくいと感じ、集中が切れることもよくありましたが、1ページずつ読み続けるうちに、この本は彼にとって宝となりました。このページの中に、神様の愛を発見し、神様の約束が自分に向けられたものだと言信によって受け入れるに至ったのです。

彼はついに平安を見つけたのです。

## 祈りの時間の進め方の提案

※集会の時間に合わせて項目を減らしても構いません

### 【賛美の祈り】

- 主よ、だれに対しても、あきらめずに接してくださることを賛美いたします。
- あなたの子らのためになされるすばらしいみわざを賛美いたします。
- 主よ、あなたのみ前におらせてくださる喜びと、希望と未来をあたえてくださることを賛美いたします。

### 【告白の祈り】

主よ、あなたから引き離すものにしがみついてしまうことをどうかお赦してください。クリスチャン生活をあなた無しで生きようとしてしまうことをお赦してください。知識だけでなく、あなたとの個人的な経験が必要だということを告白いたします。

### 【嘆願と執り成しの祈り】

- あなたのみ言葉に従うことができるよう、完全にあなたに明け渡された心をください。
- 日々あなたの聖霊のバプテスマをあたえてくださり、人々を救う働きに献身させてください。
- 信仰から離れている愛する方々が、あなたとの交わりのすばらしさを思い出し、あなたと再会することができますように。あなたの愛と赦しを感じ、受け入れることができますように。
- ヨエル書 2：25 で約束されたように、イナゴ（罪）が食べてしまったわたしたちと愛する者たちの人生をあがなってください。あなたが約束を守られることを信じるができる信仰をおあたえください。
- 南太平洋支部（オーストラリア・ニュージーランド）の最も福音の届いていない6つの都市に住む1,600万人のために祈ります。その教会員が、毎日聖霊のバプテスマを受け、愛をもって伝道をすることができますように。
- 聖霊の助けにより、北アジア太平洋支部の105の最も福音の届いていない都市に住む4億600万人の人々に、どのように神のことを伝えたらよいのか、知恵をあたえてください。
- 刑務所伝道に従事するアドベンチスト・チャプレン・ミニストリーの上に神様の祝福がありますように。
- また、わたしたちの祈りのリストにある7名もしくはそれ以上の方々（適切であれば名前を言う）のために祈ります。

### 【感謝の祈り】

- 主よ、すべての真理に導いてくださる聖霊をあたえてくださり、感謝いたします。
- わたしたちには見えない方法で祈りに答えてくださることを感謝いたします。
- わたしたちの祈りにあらかじめ答えてくださること、そして、それはわたしたちがふさわしいからではなく、イエス様がふさわしいからであることを感謝いたします。

### 【日本の伝道のための祈り】

- 昨年、日本における全員参加伝道でまかれた真理の種のために。
- 日本のために働き、そして祈る、働き手を送ってくださいますように。

### 【推奨する讃美歌】

希望の讃美歌 306 番「たてよいざたて」  
希望の讃美歌 314 番「深き恵みもて」  
希望の讃美歌 340 番「恵みの泉よ」  
希望の讃美歌 362 番「なしたまえみ旨を」  
Songs of Hope 14 番「罪人救うために」

### 【神様の約束】

- 「何事でも神の御心に適うことをわたしたちが願うなら、神は聞き入れてくださる。これが神に対するわたしたちの確信です。わたしたちは、願い事は何でも聞き入れてくださるということが分かるなら、神に願ったことは既になえられていることも分かります。」  
(ヨハネ 1・5：14、15)
- 「わたしは背く彼らをいやし／喜んで彼らを愛する。まことに、わたしの怒りは彼らを離れ去った。」(ホセア 14：5)
- 「衣を裂くのではなく／お前たちの心を引き裂け。」あなたたちの神、主に立ち帰れ。主は恵みに満ち、憐れみ深く／忍耐強く、慈しみに富み／くだした災いを悔いられるからだ。」(ヨエル 2：13)